

School

学び舎の窓から

輝け！元気っ子



第一小学校6年1組
やぎ いおり
八木 依織 くん

「50周年のために」

昨年、御前崎市立第一小学校は開校50周年を迎えました。そこで第一小学校が100周年まで続いてほしい、そのために多くの人に第一小を知ってほしいという思いから4・5・6年生のクラスの代表者10人で第一小50周年委員会を作りました。

50周年委員会では、まず、どんなことをするかを話し合いました。「文化祭をやったらどうか」、「第一小のキャラクターである『御一レンジャー』のデザインを変えたらどうか」

などのたくさんの意見が挙がり、どの方法なら記念に残るかと委員会で考えました。その後、委員会に参加したいという人も現れ、現在は23人に増えました。話し合った結果2月に50周年を記念する会を開くこととなり、それに向けて今、準備をしています。

3月になると僕たち6年生は卒業となってしまいますが、最後まで50周年の年が記念となり、一人でも多くの人に第一小の事を知ってもらえるよう努力していきたいです。

学校へようこそ

「たくましさ」と「思いやり」で未来をつくる子 ～浜岡北小学校～

浜岡北小のシンボル「マーベルワレン」にまつわる「思いやり」の心、地域の偉人「新野左馬助」のような「たくましさ」を大切に、未来を切り拓いてほしいという願いをこめ、学校教育目標を設定しています。

廊下や昇降口に掲示してある「未来をつくる木」には、自分や友達によさ・がんばりが書かれた「思いやりの花」がたくさん咲き、「たくましさの根」を伸ばしています。

学校をよりよくしようと、

5・6年生のリーダーを中心に委員会活動やたてわり活動を工夫し、あいさつなどの良い表れを、昼の放送で紹介したり掲示したりして全校に広めています。異学年のペアで行っているだいち掃除では、上級生がペアの下級生に、優しく手ほどきする姿も見られます。

これからも、温かな地域の支えに感謝し、未来へ向かって日々、一歩ずつ前進できる北の子をめざし、教育活動を進めていきたいと思ひます。



▶ 浜岡北小学校
生徒数 164人
校長 伊村裕美子